

国立病院機構 刀根山病院

研究業績集

(平成 29 年度)



Annals of Clinical Research

In

National Hospital Organization

Toneyama National Hospital

2017 Fiscal Year



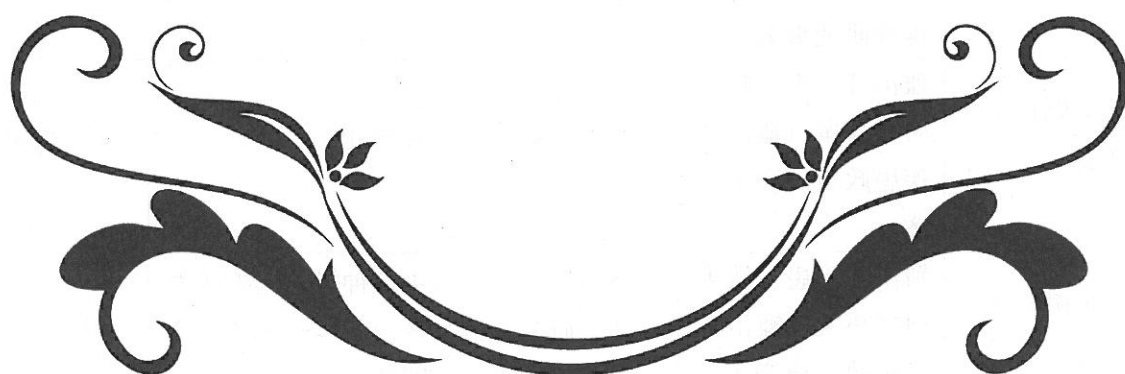
目次

公費臨床研究等	3
公費臨床研究	4
共同研究（政策医療ネットワーク）	7
部門別研究業績	9
呼吸器腫瘍内科	10
呼吸器内科	14
神経内科	19
呼吸器外科	30
整形外科・リウマチ科	32
リハビリテーション科	34
麻酔科	36
臨床検査科	37
放射線科	38
栄養管理室	39
ME 機器管理室	40
地域ネットワークセンター	41
薬剤部	42
看護部	43



平成 29 年度

公費臨床研究等



公費臨床研究

項目	研究事業名	研究課題名	主任・分担	研究者名
日本学術振興会科学研究費	科学研究費助成事業	脳内リンパ系新規バイオマーカーの確立とパーキンソン病生体リズム治療への応用	主任 分担	遠藤 卓行 佐古田三郎
日本学術振興会科学研究費	科学研究費助成事業	ダウンサイジング食を用いたパーキンソン病新規食事療法の確立	主任 分担	佐古田三郎 遠藤 卓行
日本医療研究開発機構研究費	感染症実用化研究事業 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	非結核性抗酸菌症の発生動向把握及び診断・治療法の開発に向けた研究	分担	北田 清悟
厚生労働科学研究費	難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）	スモンに関する調査研究	分担	藤村 晴俊
厚生労働科学研究費	難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）	神経難病における中枢神経感作のメカニズム研究とアンメットニーズに応える革新的治療法の開発	分担	藤村 晴俊
厚生労働科学研究費	難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）	筋ジストロフィーの標準的医療普及のための調査研究（H28・難治等(難)-一般-030）	主任	松村 剛
日本医療研究開発機構研究費	難治性疾患実用化研究事業	希少難治性脳・脊髄疾患の歩行障害に対する生体電位駆動型下肢装着型補助ロボット（HAL-HN01）を用いた新たな治療実用化のための多施設共同医師主導治験の実施研究	分担	齊藤 利雄
日本医療研究開発機構研究費	難治性疾患実用化研究事業	小児期発症脊髄性筋萎縮症に対するバルプロ酸ナトリウム多施設共同医師主導治験	分担	齊藤 利雄
日本医療研究開発機構研究費	臨床研究・治験推進研究事業	難病、希少疾患の医薬品開発におけるクリニカルイノベーションネットワーク	分担	松村 剛

		ク構想の推進を目指した疾患登録システム（患者レジストリ）の構築		
国立高度専門医療センター等研究費	精神神経疾患研究開発事業	エビデンス創出を目指した筋強直性ジストロフィー臨床研究	分担	松村 剛
国立高度専門医療センター等研究費	精神神経疾患研究開発事業	筋ジストロフィーの臨床開発促進を目指した臨床研究	分担	松村 剛
民間セクターからの寄附金	中外製薬株式会社	肺癌の臨床研究活動に関する研究助成	分担	肺癌研究室（内科）
民間セクターからの寄附金	日本バーリンガー・インゲルハ임株式会社	パーキンソン病および類縁疾患の病理学的検討に関する研究	主任	神経筋研究室
その他財団等からの研究費	株式会社イー・ピー・エス	未治療進行・再発の非扁平上皮非小細胞肺癌を対象としたカルボプラチン＋パクリタキセル＋ベバシズマブ併用療法とシスプラチン＋ペメトレキセド＋ベバシズマブ併用療法のランダム化第Ⅱ相臨床試験	分担	森 雅秀
その他財団等からの研究費	特定非営利活動法人 North East Japan	EGFR 遺伝子変異を有する非小細胞肺癌患者に対する一次治療としてのベバシズマブ＋エルロチニブ併用療法とエルロチニブ単剤療法を比較する非盲検無作為化比較第Ⅲ相臨床試験（NEJ026）	分担	森 雅秀
その他財団等からの研究費	九州大学	既治療の進行・再発非小細胞肺癌に対するドセタキセルと nab-パクリタキセルのランダム化比較第 3 相試験（J-AXEL 試験）	分担	森 雅秀
その他財団等からの研究費	東ソー株式会社	マイコプラズマ・ニューモニエ遺伝子検査試薬	分担	北田 清悟
その他財団等からの研究費	東ソー株式会社	MAC rRNA 検出試薬 TRCReady MAC の性能評価	分担	北田 清悟
その他財団等からの研究費	先端医療振興財団 先端医療センター	EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌髄膜癌腫瘍におけるオシメルチニブ療法の多施設共同単群第Ⅱ相試験（阪神がん研究グループ 0216）	分担	森 雅秀

その他財団等からの研究費	名古屋医療センター	高齢者化学療法未施行 IIIB/IV 期扁平上皮肺癌に対する nab-Paclitaxel+Carboplatin 併用療法と Docetaxel 単剤療法のランダム化第Ⅲ相試験 (CAPITAL 研究)	分担	森 雅秀
その他財団等からの研究費	公益財団法人先端医療振興財団	骨転移を有する肺癌患者を対象としたゾレドロン酸の 4 週間間隔投与と 8 週間間隔投与の有効性に関する無作為化第 2 相試験 (阪神がん研究グループ 0312)	分担	横田総一郎
その他財団等からの研究費	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	結核菌群 DNA 検出試薬「cobas MTB」に関する相関性評価 (研究実施計画書番号: 17-08-014)	分担	北田 清悟
その他財団等からの研究費	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	非結核性抗酸菌群 DNA 検出試薬「cobas MAI」に関する相関性評価 (研究実施計画書番号: 17-08-015)	分担	北田 清悟

共同研究（政策医療ネットワーク）

研究課題名	主任・ 分担	当該施設研究者
喫煙者・非喫煙者の肺癌原因に関する分子疫学的研究 (JME 試験) (採択番号: H23-EBM(観察)-01)	分担	竹内 幸康
肺非結核性抗酸菌症に対する内科及び外科治療法に関する実態 調査と治療効果の解析 (採択番号: H24-NH0(呼吸)-02)	分担	北田 清吾
リウマチ疾患における非結核性抗酸菌症 (NTM)に関する研究 (採択番号: H25-NH0(免疫)-01)	分担	高樋康一郎
関節リウマチ滑膜・骨組織を用いた観察研究ネットワーク体制 の確立 (採択番号: H25-NH0(免疫)-02)	分担	高樋康一郎
非小細胞肺癌患者に対する erlotinib 投与時に皮疹軽減のため の minocycline 併用の有用性を検討するランダム化比較第3相 試験 (PEARL) (採択番号: H25-NH0 (癌呼)-01)	分担	森 雅秀
Duchenne 型筋ジストロフィーの生命予後改善に関連する因子に 関する研究 (採択番号: H26-NH0(神経)-02)	主任 分担	齊藤利雄 松村 剛
NH0 発パーキンソン病リハビリテーションプログラム TSPD の 構築 (採択番号: H26-NH0(神経)-01)	分担	藤村晴俊
次世代シーケンサーによる結核菌の全ゲノム解析を用いた薬 剤耐性結核の診断および治療法の開発に関する研究 (採択番号: H27-NH0(呼吸)-02)	分担	北田清悟
免疫抑制患者に対する 13 価蛋白結合型肺炎球菌ワクチンと 23 価莢膜多糖体型肺炎球菌ワクチンの連続接種と 23 価莢膜多糖体 型肺炎球菌ワクチン単独接種の有効性の比較 (CPI-STUDY) (採択番号: H27-EBM(介入))-01	分担	高樋康一郎
認知症介護状況の実態調査と予後への影響 (NH0DR study) (採択番号: H27-EBM(観察)-01)	分担	藤村晴俊
間質性肺炎を合併する原発性肺癌手術例の術後急性増悪の予防 および治療確立のための多施設共同研究 (採択番号: H27-NH0(癌呼)-01)	分担	森 雅秀
間質性肺疾患合併非小細胞肺癌の悪性胸水例を対象とした hypotonic cisplatin による胸膜癒着術の多施設共同非盲検無対 照試験 (採択番号: H27-NH0(癌呼)-01)	分担	森 雅秀

多施設共同抗がん薬曝露実態調査と医療従事者の安全確保のための「Hazardous Drugs の安全な取り扱い」の概念構築 (採択番号：H27-NH0(癌般)-01)	分担	森 雅秀
長期経管栄養下の神経筋難病患者に認められるカルニチン欠乏症の頻度とそれに対する治療効果の検討 (採択番号：H28-NH0(神経)-01)	分担	松村 剛
関節リウマチ患者における A20 遺伝子変異の TNF 阻害薬一次無効への関与に関する研究 (採択番号：H28-NH0(免疫)-02)	分担	高樋康一郎
関節リウマチで破壊された関節組織を用いた観察研究ネットワーク体制の拡充- 強力な薬物療法後もなお残るリウマチの病態解明をめざして - (採択番号：H28-NH0(免疫)-03)	分担	高樋康一郎
メトトレキサート (MTX) 関連リンパ増殖性疾患の病態解明のための多施設共同研究 (採択番号：H28-NH0(多共)-02)	分担	高樋康一郎
筋ジストロフィー心筋障害に対する TRPV2 阻害薬の多施設共同非盲検単群試験 (採択番号：H28-NH0(神経)-01)	主任	松村 剛



平成 29 年度

部門別研究業績



●英文原著論文

- 1) Uenami T, Hosono Y, Ishijima M, Kanazu M, Akazawa Y, Yano Y, Mori M, Yamaguchi T, Yokota S: Vitiligo in a patient with lung adenocarcinoma treated with nivolumab: a case report. *Lung Cancer* 2017 Jul;109:42-44. doi: 10.1016/j.lungcan.2017.04.019. Epub 2017 Apr 27.
- 2) Shiroyama T, Tamiya M, Minami S, Takata S, Masuhiro K, Futami-Nishijima Y, Uenami T, Mori M, Koba T, Matsuki T, Takimoto T, Suzuki H, Okamoto N, Komuta K, Hirashima T, Kumanogoh A, Kijima T: Carboplatin plus weekly nanoparticle albumin-bound paclitaxel in elderly patients with previously untreated advanced squamous non-small-cell lung cancer selected according to Mini Nutritional Assessment short-form scores: A multicenter phase II study. *Cancer Chemother Pharmacol*. 2017 Sep;80(3):461-467. doi: 10.1007/s00280-017-3385-7. Epub 2017 Jul 7.
- 3) Kanazu M, Uenami T, Yano Y, Nakatsubo S, Hosono Y, Ishijima M, Akazawa Y, Yamaguchi T, Urasaki K, Mori M, Yokota S: Case series of pleomorphic carcinomas of the lung treated with nivolumab. *Thorac Cancer*. 2017 Nov;8(6):724-728. doi: 10.1111/1759-7714.12505. Epub 2017 Sep 7.
- 4) Hosono Y, Sawa N, Nakatsubo S, Ishijima M, Uenami T, Kanazu M, Akazawa Y, Yano Y, Mori M, Yamaguchi T, Yokota S: Radiation Pneumonitis with Eosinophilic Alveolitis in a Lung Cancer Patient. *Intern Med*. 2018 May 1;57(9):1281-1285. doi: 10.2169/internalmedicine.9338-17. Epub 2017 Dec 27.
- 5) Hosono Y, Uenami T, Yano Y, Mori M: Febrile Neutropenia with Bacterial Paronychia. *Clin Case Rep*. 2018 Jan 26;6(3):543-544. doi: 10.1002/ccr3.1399. eCollection 2018 Mar.
- 6) Hata A, Katakami N, Hattori Y, Tanaka K, Fujita S, Kotani Y, Nishimura T, Imamura F, Yokota S, Satouchi M, Monden K, Otsuka K, Nishiyama A, Tsubouchi K, Kaneda T, Yoshioka H, Morita S, Negoro S: Pemetrexed monotherapy for chemo-naïve elderly (aged ≥ 80) patients with non-squamous non-small cell lung cancer: results from combined analysis of two single arm phase II studies (HANSHIN002 and 003). *Cancer Chemother Pharmacol*. 2017 Apr;79(4):689-695. Epub 2017 Mar 9.

●和文原著論文

- 1) 森 雅秀、澤 信彦、細野裕貴、金津正樹、赤澤結貴、矢野幸洋: Osimertinib の治療反応性が病変部位ごとに大きく異なった肺腺癌の 1 例
「肺癌」 57(3): 211-215、2017 年 7 月

●和文総説

- 1) 森 雅秀: メディカル・トピックス「肺がんの個別化医療」
「豊中市医師会月報」7月:23-24、2017年7月

●国際学会発表

- 1) Uenami T, Mori M, Kagawa H: Phase II trial of induction chemotherapy of pemetrexed plus split-dose cisplatin followed by pemetrexed maintenance for previously untreated advanced non-squamous non-small cell lung cancer. ESMO Asia, (Singapore) 2017年11月18日
- 2) Yano Y, Hosono Y, Sawa N, Nakatsubo S, Ishijima M, Uenami T, Kanazu M, Yamaguchi T, Mori M, Yokota S: Analysis of post-nivolumab treatments in patients with advanced non-small cell lung cancer: a retrospective single institution study. APSR2017 (Asian Pacific Society of Respiriology), (Sydney) 2017年11月24日

●全国学会発表

- 1) 上浪 健、細野裕貴、石島見佳子、金津正樹、赤澤結貴、矢野幸洋、森 雅秀、山口俊彦、横田総一郎: 気管を圧排し縦隔嚢胞性腫瘍と鑑別を要した原発不明癌の1例。第40回日本呼吸器内視鏡学会学術集会、長崎、2017年6月10日
- 2) 細野裕貴、上浪 健、金津正樹、矢野幸洋、森 雅秀、横田総一郎: 当院におけるEGFR-TKI耐性後の非小細胞肺癌に対するre-biopsyの検討。第40回日本呼吸器内視鏡学会学術集会、長崎、2017年6月10日
- 3) 赤澤結貴、森 雅秀: 上皮成長因子受容体(EGFR)遺伝子変異を有する進行・再発非小細胞肺癌に対するニボルマブ治療に関する観察研究(阪神がん研究グループ 0416)肺多形癌症例に対するNivolumabの効果における臨床的検討。第14回日本臨床腫瘍学会学術集会、神戸、2017年7月27日
- 4) 中坪彩恵子、金津正樹、細野祐貴、石島見佳子、上浪 健、赤澤結貴、矢野幸洋、森 雅秀、横田総一郎: 肺多形癌症例に対するNivolumabの効果における臨床的検討。第58回日本肺癌学会学術集会、横浜、2017年10月14日
- 5) 矢野幸洋、細野裕貴、石島見佳子、上浪 健、金津正樹、赤澤結貴、森 雅秀、横田総一郎: 進行非小細胞肺癌に対するNivolumab投与後の後治療についての後方視的検討。第58回日本肺癌学会学術集会、横浜、2017年10月15日

- 6) 金津正樹、細野裕貴、石島見佳子、上浪 健、赤澤結貴、矢野幸洋、森 雅秀、横田総一郎：
既治療進行非小細胞肺癌に対する nabPTX の効果・安全性に関する検討。第 58 回日本肺癌学会
学術集会、横浜、2017 年 10 月 15 日
- 7) 上浪 健、細野裕貴、石島見佳子、金津正樹、赤澤結貴、矢野幸洋、森 雅秀、山口俊彦、横
田総一郎：Nivolumab 投与後に女性化乳房を呈した肺癌の 2 症例。第 58 回日本肺癌学会学術集
会、横浜、2017 年 10 月 15 日

●地方学会発表

- 1) 中坪彩恵子、森 雅秀、澤 信彦、細野裕貴、石島見佳子、金津正樹、上浪 健、赤澤結貴、
矢野幸洋、山口俊彦、横田総一郎：肺扁平上皮癌に対するニボルマブの投与により血小板減少
傾向と PA-IgG 高値を呈し中止後も遷延した 1 例。第 106 回日本肺癌学会関西支部学術集会、大
阪、2017 年 6 月 24 日
- 2) 赤澤結貴、中坪彩恵子、澤 信彦、細野裕貴、石島見佳子、金津正樹、上浪 健、矢野幸洋、
森 雅秀、山口俊彦、横田総一郎：2 回目の liquid biopsy で EGFR 変異 T790M を検出した肺腺
癌癌性髄膜症の一例。第 106 回日本肺癌学会関西支部学術集会、大阪、2017 年 6 月 24 日
- 3) 澤 信彦、森 雅秀、清原彩恵子、細野 裕貴、石島見佳子、金津正樹、上浪 健、赤澤結
貴、矢野幸洋、山口俊彦、横田総一郎：非結核性抗酸菌症の治療経過中に発症し急激に悪化し
た小細胞肺癌の 1 例。第 89 回日本呼吸器学会近畿地方会、大阪、2017 年 7 月 9 日
- 4) 西田浩平、矢野幸洋、中坪彩恵子、澤 信彦、石島見佳子、上浪 健、金津正樹、赤澤結貴、
森 雅秀、山口俊彦、横田総一郎：ALK 阻害剤を含む複数レジメン継続で約 5 年に及ぶ奏効を維
持している EML4-ALK 肺腺癌の 1 症例。第 107 回日本肺癌学会関西支部学術集会、大阪、2018 年
2 月 17 日
- 5) 中坪彩恵子、澤 信彦、西田浩平、石島見佳子、上浪 健、金津正樹、赤澤結貴、矢野幸洋、
森 雅秀、山口俊彦、横田総一郎：alectinib 投与中に脈絡膜転移で再発し CDDP+PEM が奏効し
た ALK 陽性肺腺癌の 1 例。第 107 回日本肺癌学会関西支部学術集会、大阪、2018 年 2 月 17 日

●その他講演発表等

- 1) 金津正樹：肺多型癌症例に対する Nivolumab の効果における臨床的検討。第 2 回大阪がん免疫
療法適正使用セミナー、大阪、2017 年 4 月 28 日

- 2) 金津正樹: Bevacizumab の心嚢液に対する効果について ACCEL Osaka、大阪、2017 年 5 月 17 日
- 3) 赤澤結貴: 2 回目の血漿検査で T790M 陽性が検出された一例。NSCLC Treat Meeting in TOYONAKA、大阪、2017 年 5 月 24 日
- 4) 宮本絵美: がん患者におけるサインバルタの使用経験。第 13 回 刀根山呼吸器緩和ケア研究会、大阪、2017 年 9 月 9 日
- 5) 中坪彩恵子: 当院における pembrolizumab (キイトルーダ®) の使用経験～2 次治療以降での症例を中心に～。Lung Cancer Symposium in 北摂、大阪、2017 年 9 月 22 日
- 6) 金津正樹: 既治療進行非小細胞肺癌に対する nabPTX の効果・安全性に関する検討。第 5 回 Osaka Lung Cancer Cutting Edge、大阪、2017 年 10 月 12 日
- 7) 金津正樹: 早期スインプロイク導入による OIC 治療戦略。第 12 回 北摂呼吸器臨床セミナー、大阪、2017 年 11 月 8 日
- 8) 矢野幸洋: 当院における pembrolizumab (キイトルーダ®) の使用経験。北摂 Lung Cancer Conference、大阪、2017 年 12 月 20 日
- 9) 上浪 健: EBUS-TBNA～現状と再生検の工夫点～。第 2 回 NSCLC Treat Meeting in TOYONAKA、大阪、2018 年 3 月 7 日
- 10) 西田浩平: T790M 血漿検査～当院の実際～。第 2 回 NSCLC Treat Meeting in TOYONAKA、大阪、2018 年 3 月 7 日

呼吸器内科

●英文原著論文

- 1) Chang Y, Lau WL, Jo H, Tsujino K, Gewin L, Reed NI, Atakilit A, Nunes ACF, DeGrado WF, Sheppard D: Pharmacologic Blockade of $\alpha\text{v}\beta 1$ Integrin Ameliorates Renal Failure and Fibrosis In Vivo. J Am Soc Nephrol. 2017 Jul;28(7):1998-2005
- 2) Tsujino K, Li JT, Tsukui T, Ren X, Bakiri L, Wagner E, Sheppard D: Fra-2 negatively regulates postnatal alveolar septation by modulating myofibroblast function. Am J Physiol Lung Cell Mol Physiol. 2017 Nov 1;313(5):L878-L888.
- 3) Hosono Y, Kitada S, Yano Y, Mori M, Miki K, Miki M, Yoshimura K, Kagawa H, Oshitani Y, Yokota S: The association between erythromycin monotherapy for Mycobacterium avium complex lung disease and cross-resistance to clarithromycin: A retrospective case-series study. J Infect Chemother. 2018 Jan 17.
- 4) Hosono Y, Kitada S, Yano Y, Mori M, Miki K, Miki M, Yoshimura K, Kagawa H, Oshitani Y, Yokota S: The association between erythromycin monotherapy for Mycobacterium avium complex lung disease and cross-resistance to clarithromycin: A retrospective case-series study. J Infect Chemother. 2018 Jan 17.
- 5) Miki K, Tsujino K, Edahiro R, Kitada S, Miki M, Yoshimura K, Kagawa H, Oshitani Y, Ohara Y, Hosono Y, Kurebe H, Maekura R: Exercise tolerance and balance of inspiratory-to-expiratory muscle strength in relation to breathing timing in patients with chronic obstructive pulmonary disease. J Breath Res. 2018 Mar 28;12(3):036008

●和文原著論文

- 1) 西田浩平、三木真理、澤信彦、香川浩之、三木啓資、北田清悟：気管支サーモプラスティ後に肺嚢胞の出現を認めた1例「日本呼吸器学会誌」7(1)：74-77、2018年1月

●和文総説

- 1) 三木真理：重症気管支喘息患者に対する bronchial thermoplasty (BT) 療法の臨床研究 「アレルギーの臨床」 Vol. 38(4) No. 512 p56(356)-p59(359)、ニューサイエンス社、2018 年 3 月 20 日

●全国学会発表

- 1) 北田清悟：非結核性抗酸菌症の現状と診断・治療の実際。第 57 回日本呼吸器学会学術講演会イブニングセミナー、東京、2017 年 4 月 22 日
- 2) 西田浩平、北田清悟、澤信彦、押谷洋平、香川浩之、里見明俊、好村研二、三木啓資、三木真理、前倉亮治：肺非結核性抗酸菌症を合併した間質性肺炎の検討。第 57 回日本呼吸器学会学術講演会、東京、2017 年 4 月 22 日
- 3) 三木啓資、澤信彦、西田浩平、押谷洋平、里見明俊、香川浩之、好村研二、三木真理、北田清悟：COPD に対する呼吸リハビリテーションは酸素摂取量より運動時間を延長させる。第 57 回日本呼吸器学会学術集会、東京、2017 年 4 月 22 日
- 4) 澤信彦、西田浩平、押谷洋平、香川浩之、里見明俊、藤川健弥、橋本尚子、好村研二、三木真理、三木啓資、北田清悟：COPD への鍼治療は SGRQ を改善させ、定常負荷での運動時間を延長させる。第 57 回日本呼吸器学会学術集会、東京、2017 年 4 月 23 日
- 5) 三木真理、澤信彦、三木啓資、北田清悟：咳喘息、気管支喘息の診断における気道過敏性検査を呼気 NO 測定に合わせて行う意義。第 66 回日本アレルギー学会学術大会、東京、2017 年 6 月 16 日
- 6) 香川浩之：気管支サーモプラスティー治療前後で気管支ナビゲーションを用いて検討した気管支壁の変化。第 40 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会、長崎、2017 年 7 月 8 日
- 7) 北田清悟：肺非結核性抗酸菌症の診断と治療。第 27 回日本呼吸ケアリハビリテーション学会学術集会、仙台、2017 年 11 月 17 日

●地方会学会発表

- 1) 本城彩子、三木真理、中北幸：外来吸入指導システムの構築 第 1 報—プロセスと実態。

第3回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会、大阪、2017年6月24日

- 2) 中北幸、本城綾子、三木真理：外来吸入指導システムの構築 第2報－吸入指導の実態。
第3回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会、大阪、2017年6月24日
- 3) 西田浩平、枝廣龍哉、暮部裕之、細野裕貴、呉家由子、押谷洋平、香川浩之、辻野和之、好村研二、三木真理、三木啓資、北田清悟：気管支サーモプラスティ後に肺嚢胞の出現を認めた一例。第119回日本結核病学会近畿地方会・第89回日本呼吸器学会近畿地方会、大阪、2017年7月8日
- 4) 北田清悟：非結核性抗酸菌症の現状と診療の実際。第119回日本結核病学会近畿地方会・第89回日本呼吸器学会近畿地方会教育講演3、大阪、2017年7月8日
- 5) 香川浩之、澤信彦、西田浩平、押谷洋平、好村研二、三木真理、三木啓資、北田清悟：先天性嚢胞状腺腫様形成異常 (CCAM) に *Mycobacterium abscessus* を合併した一例。第119回日本結核病学会近畿地方会・第89回日本呼吸器学会近畿地方会、大阪、2017年7月8日
- 6) 暮部裕之、枝廣龍哉、細野裕貴、小原由子、押谷洋平、香川浩之、辻野和之、藤川健弥、好村研二、三木真理、三木啓資、橋本尚子、吉田志緒美、露口一成、北田清悟：*Mycobacterium abscessus* による肺感染症の臨床的検討。第90回日本呼吸器学会近畿地方会・第120回日本結核病学会近畿地方会、大阪、2017年12月16日
- 7) 枝廣龍哉、暮部裕之、細野裕貴、小原由子、押谷洋平、香川浩之、辻野和之、藤川建弥、橋本尚子、好村研二、三木真理、三木啓資、北田清悟：骨髓異形成症候群に合併した *Mycobacterium avium* 感染により肺腫瘍を呈した1症例。第90回日本呼吸器学会近畿地方会・第120回日本結核病学会近畿地方会、大阪、2017年12月16日
- 8) 細野裕貴、枝廣龍哉、暮部裕之、押谷洋平、香川浩之、小原由子、辻野和之、藤川建弥、橋本尚子、三木真理、三木啓資、好村研二、北田清悟：肺機能検査で上気道狭窄所見を呈し、胸部CT検査と気管支鏡検査から気管気管支軟骨形成症と診断した一例。第90回日本呼吸器学会近畿地方会・第120回日本結核病学会近畿地方会、大阪、2017年12月16日
- 9) 三木啓資：換気制限による息切れを呈した、著明なやせを伴う重症のCOPD症例－心不全診療にCPXをどう活かすか？ CPXデモンストレーション＋ビデオライブセミナー特別企画。日本心臓リハビリテーション学会、第3回近畿地方会、神戸、2018年2月17日

●その他講演発表等

- 1) 北田清悟：RA 診療の際注意すべき呼吸器感染症。第 5 回刀根山呼吸器疾患勉強会、当院、2017 年 4 月 8 日
- 2) 三木啓資：COPD に対する呼吸リハビリテーションの有用性。第 5 回刀根山呼吸器疾患勉強会、当院、2017 年 4 月 8 日
- 3) 三木啓資：IPF 患者、COPD 患者、健常者における其々の息切れ。第 31 回呼吸リハビリテーション症例検討会、大阪、2017 年 5 月 19 日
- 4) 北田清悟：肺抗酸菌症感染の実際。川西市医師会特別学術講演会、川西市、2017 年 5 月 20 日
- 5) 三木啓資：呼吸・循環のコラボレーション：循環器 呼吸器科における心肺機能検査. 姫路循環器病センターにて。呼吸・循環のコラボレーション、姫路、2017 年 5 月 31 日
- 6) 北田清悟：肺非結核性抗酸菌症補助診断法の開発。平成 29 年度日本医療研究開発機構委託研究 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業「非結核性抗酸菌症の疫学・診断・治療に関する研究」. 平成 29 年度 第一回班会議、東京、2017 年 6 月 21 日
- 7) 三木啓資：呼吸器内科からみた心肺機能検査-循環器・呼吸器内科における共通&特化分野を踏まえて。第 6 回心臓リハビリテーションミーティング in 京都、京都、2017 年 6 月 23 日
- 8) 北田清悟：非結核性抗酸菌症の現状と診療の実際。第 3 回広島抗酸菌症臨床セミナー、広島、2017 年 6 月 29 日
- 9) 辻野和之：当院における薬物療法の開始基準。Idiopathic Pulmonary Fibrosis Meeting 講演会. 北摂間質性肺炎研究会、大阪、2017 年 7 月 14 日
- 10) 北田清悟：非結核性抗酸菌症診療の FAQ。K-net 近畿地区研究会 第 55 回研究会、大阪、2017 年 8 月 5 日
- 11) 北田清悟：古くて新しい結核について 最近急増している非結核性抗酸菌症も含めて。第 9 回大阪耳鼻咽喉科臨床懇話会、大阪、2017 年 8 月 26 日
- 12) 枝廣龍哉、暮部裕之、細野裕貴、小原由子、押谷洋平、香川浩之、辻野和之、好村研二、三木真理、三木啓資、北田清悟：肺腫瘍影・多発結節影、縦隔リンパ節腫大を認めた 1 例。肺覧会、堺市、2017 年 9 月 23 日

- 13) 三木真理：気管支喘息に対する新しい治療法 気管支サーモプラスチック。第6回刀根山呼吸器疾患勉強会、当院、2017年10月21日
- 14) 川邊利子、高田裕斗、三木啓資：頻呼吸を伴う気管支拡張症患者に作業療法・理学療法を行い、得られた効果とは？-呼気ガス分析で評価した日常生活（模擬入浴）-。第32回呼吸リハビリテーション症例検討会、大阪、2017年10月27日
- 15) 好村研二：COPD 喘息治療における最近の話題. COPD 治療。第1回刀根山呼吸器病診連携セミナー、大阪、2017年12月2日
- 16) 三木真理：COPD 喘息治療における最近の話題. 気管支喘息治療。第1回刀根山呼吸器病診連携セミナー、大阪、2017年12月2日
- 17) 北田清悟：肺 MAC 症増悪予測バイオマーカーの探索的研究。平成 29 年度日本医療研究開発機構委託研究 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業 「非結核性抗酸菌症の疫学・診断・治療に関する研究」. 平成 29 年度 第二回班会議、東京、2018年1月17日
- 18) 枝廣龍哉：体重減少を伴った COPD 患者に行った中鎖脂肪酸とグレリンとの併用療法—実際の心肺機能検査を見ながら—。第33回呼吸リハビリテーション症例検討会、大阪、2018年2月2日
- 19) 三木真理：新しい吸入指導薬連携案について。第1回吸入指導情報交換会、当院、2018年2月22日
- 20) 北田清悟：肺非結核性抗酸菌症診療の実際。第3回山口抗酸菌症臨床セミナー、山口、2018年3月5日
- 21) 藤川健弥、北田清悟： Serum Antibody Profiles in Individuals with Latent Mycobacterium tuberculosis Infection. The 52nd US-Japan Cooperative Medical Sciences Program Mycobacteria Panel Meeting、新潟、2018年3月16日

●英文原著論文

- 1) Saito T, Kawai M, Kimura E, Ogata K, Takahashi T, Kobayashi M, Takada H, Kuru S, Mikata T, Matsumura T, Yonemoto N, Fujimura H, Sakoda S: Study of Duchenne muscular dystrophy long-term survivors aged 40 years and older living in specialized institutions in Japan. *Neuromuscular Disorders* 2017; 27: 107-114
- 2) Ohfuji S, Kobayashi M, Ide Y, Egawa Y, Saito T: Points in evaluating immunogenicity of pandemic influenza vaccines: A lesson from immunogenicity studies of influenza A(H1N1)pdm09 vaccine. *Vaccine* 35(39):5303-5308, 2017
- 3) Ar Rochmah M, Shima A, Harahap NIF, Niba ETE, Morisada N, Yanagisaa S, Saito T, Kaneko K, Saito K, Morioka I, Iijima K, Lai PS, Nishio H, Shinohara M: Gender Effects on the Clinical Phenotype in Japanese Patients with Spinal Muscular Atrophy. *Kobe Journal of Medical Sciences*, (Kobe J. Med. Sci.;KJMS)2017; 63: E41-44.
- 4) Matsui M, Inoue K, Sakoda S, Matsumura T, Hamazaki T, Kosuga M, Okuyama T, Shimada Y, Ohashi T, Nishino I: Screening for late-onset Pompe disease in undiagnosed myopathies. *Neurology and Clinical Neuroscience* 2017; 5(2): 60-64
- 5) Fujino H, Shingaki H, Suwazono S, Ueda Y, Wada C, Nakayama T, Takahashi MP, Imura O, Matsumura T: Cognitive impairment and quality of life in patients with myotonic dystrophy type 1. *Muscle Nerve* 2017; doi: 10.1002/mus.26022 [Epub ahead of print]
- 6) Ar Rochmah M, Harahap NIF, Niba ETE, Nakanishi K, Awano H, Morioka I, Iijima K, Saito T, Saito K, Lai PS, Takeshima Y, Takeuchi A, Bouike Y, Okamoto M, Nishio H, Shinohara M: Genetic screening of spinal muscular atrophy using a real-time modified COP-PCR technique with dried blood-spot DNA. *Brain Dev.* 2017 Oct;39(9):774-782. doi: 10.1016/j.braindev.2017.04.015. Epub 2017 May 15
- 7) Ar Rochmah M, Awano H, Awaya T, Harahap NIF, Morisada N, Bouike Y, Saito T, Kubo Y, Saito K, Lai PS, Morioka I, Iijima K, Nishio H, Shinohara M: Spinal muscular atrophy carriers with two SMN1 copies. *Brain Dev.* 2017 Nov;39(10):851-860. doi: 10.1016/j.braindev.2017.06.002. Epub 2017 Jul 1.
- 8) Takarada T, Ar Rochmah M, Harahap NIF, Shinohara M, Saito T, Saito K, Lai PS, Bouike Y, Takeshima Y, Awano H, Morioka I, Iijima K, Nishio H, Takeuchi A: SMA mutations in SMN Tudor and C-terminal domains destabilize the protein. *Brain Dev.* 2017 Aug;39(7):606-612. doi:

- 9) Kuroda M, Muramatsu R, Maedera N, Koyama Y, Hamaguchi M, Fujimura H, Yoshida M, Konishi M, Itoh N, Mochizuki H, and Yamashita T: Peripherally derived FGF21 promotes remyelination in the central nervous system. J Clin Invest 2017 Sep 1;127(9):3496-3509.
- 10) Shinohara M, Ar Rochmah M, Nakanishi K, Harahap NIF, Niba ETE, Saito T, Saito K, Takeuchi A, Nishio H: New, Improved Version of the mCOP-PCR Screening System for Detection of Spinal Muscular Atrophy Gene (SMN1) Deletion. Kobe Journal of Medical Sciences, 2017 Sep 7;63(2):E37-E40.
- 11) Niba ETE, Ar Rochmah M, Harahap NIF, Awano H, Morioka I, Iijima K, Saito T, Saito K, Takeuchi A, Lai PS, Bouike Y, Nishio H, Shinohara M: SMA Diagnosis: Detection of SMN1 Deletion with Real-Time mCOP-PCR System Using Fresh Blood DNA. Kobe J Med Sci. 2017 Dec 18;63(3):E80-E83.
- 12) Adachi K, Hashiguchi S, Saito M, Kashiwagi S, Miyazaki T, Kawai H, Yamada H, Iwase T, Akaike M, Takao S, Kobayashi M, Ishizaki M, Matsumura T, Mori-Yoshimura M, Kimura E: Detection and management of cardiomyopathy in female dystrophinopathy carriers. Journal of the Neurological Science 2018; 386: 74-80. doi: 10.1016/j.jns.2017.12.024.
- 13) Inoue K, Fujimura H, Toyooka K, Hirano M, Nakamura Y, Sakoda S: An autopsy case of familial amyotrophic lateral sclerosis and dementia with p.R487H VCP gene mutation. Cogent Medicine 2018;5:1435925
- 14) Kobayashi M, Hatakeyama T, Ishizaki M, Adachi K, Morita M, Yonemoto N, Matsumura T, Toyoshima I, Kimura E: Medical attitudes survey for female dystrophinopathy carriers in Japan. Internal Medicine 2018; [Epub ahead of print]
- 15) Matsumura T, Matsui M, Iwata Y, Asakura M, Saito T, Fujimura H, Sakoda S: A pilot study of tranilast for cardiomyopathy of muscular dystrophy. Internal Medicine 2018; 57(3):311-318 doi: 10.2169/internalmedicine.8651-16
- 16) Furuta M, Kimura T, Nakamori M, Matsumura T, Fujimura H, Jinnai K, Takahashi MP, Mochizuki H, Yoshikawa H: Macroscopic and Microscopic Diversity of Mis-splicing in the Central Nervous System of Myotonic Dystrophy Type 1. Neuro report 2018 D-17-13577
- 17) Fujino H, Saito T, Takahashi MP, Takada H, Nakayama T, Ogata K, Rose M, Imura O, Matsumura T: Validation of the Individualized Neuromuscular Quality of Life (INQoL) in Japanese patients with

myotonic dystrophy. Muscle Nerve. 2018 Jan 17. doi: 10.1002/mus.26071. [Epub ahead of print]

- 18) Inoue N, Ogura S, Kasai A, Nakazawa T, Ikeda K, Higashi S, Isotani A, Baba K, Mochizuki H, Fujimura H, Ago Y, Hayata-Takano A, Seiriki K, Shintani Y, Shintani N, Hashimoto H: Knockdown of the mitochondria-localized protein p13 protects against experimental parkinsonism. EMBO reports 19: e44860 January 25, 2018
- 19) Harahap NIF, Niba ETE, Ar Rochmah M, Wijaya YOS, Saito T, Saito K, Awano H, Morioka I, Iijima K, Lai PS, Matsuo M, Nishio H, Shinohara M: Intron-retained transcripts of the spinal muscular atrophy genes, SMN1 and SMN2. Brain Dev. 2018 Mar 23. pii: S0387-7604(18)30062-7. doi: 10.1016/j.braindev.2018.03.001. [Epub ahead of print]
- 20) Fujino H, Saito T, Matsumura T, Shibata S, Iwata Y, Fujimura H, Imura O: Autism spectrum disorders are prevalent among patients with dystrophinopathies. Neurological Sciences. 2018 Mar 28; doi.org/10.1007/s10072-018-3341-2.

●和文原著論文

- 1) 松村 剛 : 施設医療から地域・国際連携へーTranslational research時代の筋ジストロフィー医療「医療」71(10):387-390、2017年10月
- 2) 久留 聡、鈴木重明、尾方克久、小林道雄、石田千穂、渡辺千種、松村 剛 : 診断未確定慢性ミオパチーにおける壊死性ミオパチー関連抗体スクリーニング「臨床神経学」57(10):562-566、2017年10月
- 3) 齊藤利雄 : 筋ジストロフィー病棟入院患者データベース 1999-2013年「医療」71(10):399-403、2017年10月
- 4) 齊藤 利雄、原 正和、西尾 久英 : 脊髄性筋萎縮症「神経疾患 最新の治療 2018-2020」、南江堂、2018年1月

●和文総説

- 1) 松村 剛 : 筋ジストロフィー・筋疾患ー最近の進歩「別冊医学のあゆみ」戸田達史編集、pp107-112、医歯薬出版株式会社、2017年9月15日

- 2) 諏訪園秀吾、松村 剛:筋ジストロフィー医療の今日と未来－疾患解析・治療可能性・心理支援－医療 2017; 71(10): 396-398、2017年10月20日

●国際学会発表

- 1) Saito T, Tatara K : State of Home mechanical ventilation in the institutes specializing in muscular dystrophy treatment. The 14th Asian and Oceanian Congress of Child Neurology (AOCCN2017), Fukuoka, Japan 2017年5月11日
- 2) Inoue K : Neuropathology of neuronal intermediate filament inclusion disease (NIFID): Immunophenotypic and topographical analysis of the neuronal inclusions. International conference on Neurology and Brain disorders, Valencia, Spain 2017年6月26日
- 3) Matsumura T : Japanese research group for myotonic dystrophy: collaboration to facilitate clinical researches, patient registry and patient advocacy. International Myotonic Dystrophy Consortium Meeting 11, San Francisco, CA 2017年9月6日
- 4) Matsumura T, Matsui M, Iwata Y, Asakura M, Saito T, Fujimura H, Sakoda S : Long-term effects of TRPV2 inhibition therapy for cardiomyopathy of muscular dystrophy. The XXIII World Congress of Neurology, Kyoto, Japan, 2017年9月19日
- 5) Saito T, Takahashi T, Kobayashi M, Kuru S, Matsumura T, Takada H, Funato M, Ogata K, Mikata T, Arahata H, Fukudome T, Yonemoto N, and Kimura E : Study on factor related to general condition and prognosis of patients with Duchenne muscular dystrophy. XXIII World Congress of Neurology, Kyoto, Japan 2017年9月16日
- 6) Hasuike Y, Endo T, Matsui M, Mori C, Yamadera M, Fujimura H, Sakoda S : Clinical features of Parkinson's disease patients with small intestinal bacterial overgrowth. XXIII World Congress of Neurology, Kyoto, Japan 2017年9月17日
- 7) Saito T, Ogata K, Takahashi T, Kobayashi M, Takada T, Kuru S, Mikata T, Matsumura T, Fukudome T, Funato M, Arahata H, Yonemoto T, Kimura E. Study on factors related to general condition and prognosis of patients with Duchenne muscular Dystrophy. 22nd WMS Congress, Saint Malo, France, 2017年10月3日
- 8) Matsui M : The evaluations of new biomarkers in a case of MELAS. 22nd international congress of

world muscle society, Saint Malo, France 2017 年 10 月 4 日

- 9) Matsumura T, Matsui M, Iwata Y, Saito T, Fujimura H, Sakoda S : Long-term effects of TRPV2 inhibition therapy for cardiomyopathy of muscular dystrophy. 22nd WMS Congress, Saint Malo, France 2017 年 10 月 4 日

●全国学会発表

- 1) 松村 剛、松井未紗、朝倉正紀、齊藤利雄、藤村晴俊、佐古田三郎 : トラニラストによる筋ジストロフィー心不全治療の有効性。第 114 回日本内科学会学術大会、東京、2017 年 4 月 14 日
- 2) 遠藤卓行、藤村晴俊、佐古田三郎 : 刀根山病院すくみ足外来での取り組み。第 2 回日本パーキンソン病コンgres、東京、2017 年 4 月 15 日
- 4) 山寺みさき、松井未紗、森千晃、井上貴美子、豊岡圭子、藤村晴俊 : MELAS の stroke-like lesion に見られる微小血管のミトコンドリア異常蓄積。第 57 回日本神経病理学会総会学術研究会、青森、2017 年 6 月 1 日
- 5) 井上貴美子 : Alzheimer 病変に海馬硬化、レビー小体、TDP43 病変を合併した家族性認知症の一部剖検例。第 58 回日本神経病理学会総会、東京、2017 年 6 月 2 日
- 6) 齊藤利雄、尾方克久、久留 聡、松村 剛、高橋俊明、小林道雄、高田博仁、三方崇嗣、荒畑 創、船戸道德、福留隆泰 : Duchenne 型筋ジストロフィーの生命予後改善に関連する因子に関する研究。第 59 回日本小児神経学会学術集会、大阪、2017 年 6 月 15 日
- 7) 齊藤利雄 : ランチョンセミナー19 脊髄性筋萎縮症診断へのアプローチ 脊髄性筋萎縮症の遺伝子診断。第 59 回日本小児神経学会学術集会、大阪、2017 年 6 月 17 日
- 8) 松井未紗 : 臨床的に Becker 型筋ジストロフィーとして follow されていて SYNE1 に変異を認めた 1 例。日本筋学会第 3 回学術大会、岡山、2017 年 8 月 4 日
- 9) 松村 剛 : ストレッチ感受性カルシウムチャネルを標的とした新規治療薬の開発。日本筋学会第 2 回学術集会、東京、2017 年 8 月 5 日
- 10) 松村 剛 : 筋ジストロフィー医療のこれまでとこれから。第 5 回日本難病医療ネットワーク学会、石川、2017 年 9 月 29 日

- 11) 猪山昭徳、橋本尚子、伊藤園恵：初期パーキンソン病に合併したレストレスレッグス症候群の一例。第9回日本臨床睡眠医学会・学術集会、金沢、2017年9月30日
- 12) 齋藤朋子：認知機能障害のないパーキンソン病患者の前頭葉機能と睡眠障害。第41回日本神経心理学会学術集会、東京、2017年10月13日
- 13) 齊藤利雄、刃田羅勝義：筋ジストロフィー専門施設における在宅人工呼吸療法の現状。第71回国立病院総合医学会、香川、2017年11月10日
- 14) 齊藤利雄：ランチョンセミナー SAT-MeSSAGE 完全有線化の使用経験と神経難病患者への応用。筋ジストロフィー病棟におけるSpO2モニタリングシステムの構築。第71回国立病院総合医学会、香川、2017年11月10日
- 15) 松村 剛、松井未紗、日高彩子、和泉自泰、馬場健史、齊藤利雄、藤村晴俊、佐古田三郎：筋強直性ジストロフィーにおける動物性脂肪制限食。第71回国立病院総合医学会、香川、2017年11月10日
- 16) 齊藤利雄、高橋俊明、小林道雄、久留 聡、松村 剛、高田博仁、戸道德、尾方克久、三方崇嗣、荒畑 創、福留隆泰：Duchenne型筋ジストロフィーの生命予後改善に関連する因子に関する研究。日本人類遺伝学会第62回大会、神戸、2017年11月15日

●地方学会発表

- 1) 森千晃、齋藤朋子、山寺みさき、井上貴美子、豊岡圭子、藤村晴俊：PSPとの鑑別にタウ生化学解析が有用であったCBDの1例。第15回日本神経病理学会近畿地方会、京都、2017年6月24日
- 2) 松村 剛：筋ジストロフィーの治療開発。第107回日本神経学会近畿地方会、大阪、2017年7月15日
- 3) 豊岡圭子、森千晃、山寺みさき、井上貴美子、藤村晴俊：MELASが疑われた家族性成人型核内封入体病の剖検例。第45回臨床神経病理懇話会、米子、2017年11月5日
- 4) 蓮池裕平、豊岡圭子、松村剛、藤村晴俊、佐古田三郎：異なる臨床症状を呈した抗ミトコンドリア抗体陽性筋炎の2症例。第109回神経内科学会近畿地方会、大阪、2017年12月2日
- 5) 井上貴美子：大脳皮質基底核変性症の一剖検例。第16回神経病理学会近畿地方会、京都、2017

年 12 月 9 日

- 6) 山寺みさき、齊藤利雄、藤村晴俊：経過 61 年の脊髄性筋萎縮症 II 型男性例。第 117 回日本神経病理学会関東地方会、東京、2017 年 12 月 16 日
- 7) 米延友希、石島見佳子、森雅秀、森千晃、井上貴美子、豊岡圭子、藤村晴俊、佐古田三郎：肺扁平上皮癌に対する pembrolizumab 投与後に脳髄膜炎をきたした一例。日本神経学会第 110 回近畿地方会、京都、2018 年 3 月 11 日

●その他講演発表等

- 1) 松村 剛：「筋強直性ジストロフィー治験推進のための臨床基盤整備の研究」活動報告。第 54 回日本筋ジストロフィー協会全国大会、東京、2017 年 5 月 20 日
- 2) 松村 剛：筋ジストロフィーのリハビリを行う上で知っておきたい臨床知識。筋ジストロフィーリハビリテーションセミナーベーシックコース、岡山、2017 年 6 月 11 日
- 3) 豊岡圭子：栄養管理の基本。刀根山病院キャリアアップ研修、当院、2017 年 6 月 13 日
- 4) 藤村晴俊：地域で神経難病を支える会 総合司会進行。地域で神経難病を支える会～パーキンソン病～、当院、2017 年 6 月 14 日
- 5) 遠藤卓行：パーキンソン病のサーカディアンリズム。“地域で神経難病を支える会～パーキンソン病～”、当院、2017 年 6 月 14 日
- 6) 松村 剛：顔面肩甲上腕型筋ジストロフィーの臨床。知っておきたい顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー、大阪、2017 年 6 月 18 日
- 7) 松井未紗：呼吸不全で発症した高齢の Pompe 病の症例。第 12 回 Pompe 病研究会、東京、2017 年 6 月 24 日
- 8) 猪山昭徳：みんなに知ってもらいたい 睡眠時無呼吸症候群の治療。刀根山病院睡眠センター開設特別講演、当院、2017 年 7 月 8 日
- 9) 藤村晴俊：運動系の神経学的所見の取り方。平成 29 年度良質な医師を育てる研修会、広島、2017 年 7 月 14 日

- 10) 齊藤利雄、岩田裕美子、永山ひろみ、山本洋史、中川正之、井上貴美子、藤村晴俊、中島孝：脊髄性筋萎縮症Ⅱ型男児に対する福祉用 Hybrid Assistive Limb の使用経験歩行練習が運動機能および Quality of Life に及ぼす効果。第 1 回大阪 HAL 研究会、大阪、2017 年 7 月 22 日
- 11) 松村 剛：Drug repositioning による心不全治療開発 (TRPV2 阻害薬)。MDC TN ワークショップ、東京、2017 年 7 月 22 日
- 12) 蓮池裕平：脳梗塞を発症した Duchenne 型筋ジストロフィーの 2 症例。第 25 回阪神小児神経筋疾患研究会、大阪、2017 年 7 月 29 日
- 13) 井上貴美子：神経筋疾患の呼吸理学療法。2017 年度第 1 回神経筋疾患ケアセミナー、当院、2017 年 7 月 29 日
- 14) 齊藤利雄：遺伝について。筋ジストロフィー関連職種セミナー 筋ジストロフィーを知ろう ～筋ジストロフィーに関わるすべての職種の方のために～、大阪、2017 年 7 月 30 日
- 15) 松村 剛：筋ジストロフィー概論。筋ジストロフィー関連職種セミナー 筋ジストロフィーを知ろう ～筋ジストロフィーに関わるすべての職種の方のために～、大阪、2017 年 7 月 30 日
- 16) 松村 剛：筋ジストロフィー最近の話題。和歌山県筋疾患相談会、和歌山、2017 年 8 月 6 日
- 17) 齋藤朋子：認知症とは何か？看護から観る認知症：せん妄の理解と具体的対応。刀根山病院キャリアアップ研修、当院、2017 年 9 月 8 日
- 18) 齊藤利雄：「小児の在宅医療における状況悪化時の対応について～SpO₂ が低下した時、あなたならどうする？～」平成 29 年度 小児の在宅医療研修会 、大阪、2017 年 9 月 9 日
- 20) 松村 剛：筋強直性ジストロフィー診療ガイドライン作成。第 4 回筋ジストロフィー医療研究会、仙台、2017 年 10 月 13 日
- 21) 高橋正紀、松村 剛、小林道雄、高田博仁、久留 聡、木村 円：筋強直性ジストロフィー患者登録の現状と今後ー登録開始 3 年目を迎えてー。第 4 回筋ジストロフィー医療研究会、仙台、2017 年 10 月 13 日
- 22) 高田博仁、岩橋博見、松村 剛、松井未紗、高橋正紀、久保田智哉、木村 隆、油川陽子、今清覚：筋強直性ジストロフィーにおける血糖変動解析。第 4 回筋ジストロフィー医療研究会、仙台、2017 年 10 月 13 日

- 23) 七字美延、石垣景子、石黒久美子、佐藤孝俊、松村 剛、大澤真木子、永田 智：先天性筋強直性ジストロフィーの全国調査結果。第4回筋ジストロフィー医療研究会、仙台、2017年10月13日
- 24) 松井未紗、大野真紀子、新垣ほのか、岡 大樹、井村 修、太田みのり、中村辰江、菊池恒成、齊藤利雄、松村 剛、藤村晴俊：青年期筋ジストロフィー患者に対する心理サポートグループの効果の検討。第4回筋ジストロフィー医療研究会、仙台、2017年10月13日
- 25) 佐木山裕史、松井未紗、齊藤利雄、松村 剛、藤村晴俊、佐古田三郎、西野一三：D4Z4 8 repeatに加えてSMCHD1遺伝子変異を認めた心伝導障害を伴う若年発症顔面肩甲上腕型筋ジストロフィーの一例 第4回筋ジストロフィー医療研究会、仙台、2017年10月13日
- 26) 上原麻未、杉本希望、前田晴香、勝原香苗、齊藤利雄、松村 剛、藤村晴俊、中村辰江、山崎明子：筋ジストロフィー患者に対するスライディングボードを使用した移乗方法の効果について。第4回筋ジストロフィー医療研究会、仙台、2017年10月13日
- 27) 小林道雄、小原講二、阿部エリカ、豊島 至、松井未紗、三谷真紀、渡部千種、足立克仁、荒畑 創、後藤勝政、石崎雅俊、園田至人、諏訪園秀吾、米本直裕、松村 剛、木村 円：デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者の両親の健康状態：患者へのアンケート調査から。第4回筋ジストロフィー医療研究会、仙台、2017年10月13日
- 28) 森千晃、山寺みさき、井上貴美子、豊岡圭子、藤村晴俊：広範囲にタウ沈着を認めた筋強直性ジストロフィーの一部検例。第4回筋ジストロフィー医療研究会、仙台、2017年10月14日
- 29) 松井未紗：臨床的にBecker型筋ジストロフィーとしてフォローされていたがSYNE1に変異を認めた一例 第4回筋ジストロフィー医療研究会仙台、2017年10月14日
- 30) 齊藤利雄：筋ジストロフィー病棟データベースから見えてくるもの。第4回筋ジストロフィー医療研究会、仙台、2017年10月13日～14日
- 31) 齊藤利雄、高橋俊明、小林道雄、久留 聡、松村 剛、高田博仁、船戸道德、尾方克久、三方崇嗣、荒畑 創、福留隆泰、米本直裕、木村 円：Duchenne型筋ジストロフィーの生命予後改善に関連する因子に関する研究。第4回筋ジストロフィー医療研究会、仙台、2017年10月13日～14日
- 32) 松村 剛：筋ジストロフィー医療のこれまでとこれから。平成29年度(中四国ブロック)神経筋疾患研修会、広島市、2017年10月20日

- 33) 松村 剛：人を対象とした栄養学的研究を進めるために～倫理審査を乗り切るツボ～。近畿栄養士協議会学術集会、吹田市、2017年10月21日
- 34) 猪山昭徳：睡眠時無呼吸症候群について。第6回刀根山呼吸器疾患勉強会、当院、2017年10月21日
- 35) 井上貴美子：神経病理報告2例：多巣性壊死性白質脳症、大脳皮質基底核変性症。大手前病院CPC、大阪、2017年10月25日
- 36) 松村 剛：短期入所(医療型)導入の試み。大阪北部神経筋難病ネットワーク会議、当院、2017年10月26日
- 37) 猪山昭徳：パーキンソン病における睡眠障害とその対策。第133回大阪神経内科の集い、大阪、2017年11月1日
- 38) 豊岡圭子：神経難病患者の心理支援 刀根山病院キャリアアップ研修、当院、2017年11月2日
- 39) 松村 剛：今できることをしっかりと ～集学的ケアの重要性～。筋ジストロフィー市民公開講座、岡山、2017年11月4日
- 40) 猪山昭徳：レストレスレッグズ症候群について。刀根山病院症例検討会、当院、2017年11月6日
- 41) 豊岡圭子：神経難病患者の心理支援 刀根山在宅ケアセミナー、当院、2017年11月18日
- 42) 豊岡圭子：神経病理報告：神経核内封入体。宇多野病院 CPC、京都、2017年11月20日
- 43) 井上貴美子：神経病理報告：進行性核上性麻痺。宇多野病院 CPC、京都、2017年11月20日
- 44) 松村 剛、松井未紗、齊藤利雄、藤村晴俊、佐古田三郎：筋強直性ジストロフィーにおける脂肪制限食。筋ジストロフィートロフィの臨床開発促進を目的とした臨床研究班(小牧班)班会議、東京、2017年11月24日
- 45) 松村 剛：2017年度の活動報告。筋ジストロフィーの標準的医療普及のための調査研究班(松村班)班会議、東京、2017年11月25日
- 46) 松村 剛：7. 筋ジストロフィー概論。筋ジストロフィー関連職種セミナー「筋ジストロフィ

ーを知ろう」、東京、2017年11月26日

- 47) 松村 剛：筋強直性ジストロフィー診療ガイドライン作成作業について。平成29年度精神・神経疾患研究開発費 筋ジストロフィー合同班会議、東京、2018年1月12日
- 48) 藤村晴俊：パーキンソン病市民公開講座 総合司会進行。パーキンソン病市民公開講座 in 宝塚、兵庫、2018年2月12日
- 49) 遠藤卓行：パーキンソン病患者さんの在宅療養の工夫。パーキンソン病市民公開講座 in 宝塚、兵庫、2018年2月12日
- 50) 井上貴美子：神経難病患者の嚥下機能。2017年度第3回神経筋疾患ケアセミナー。当院、2018年2月17日
- 51) 齊藤利雄：神経内科における神経筋難病-診療の実際- 脊髄性筋萎縮症の臨床と治療の展開。日経メディカルWebセミナー、2018年2月20日
- 52) 藤村晴俊：ALSにおけるレスパイト入院の必要性。平成29年度北大阪神経筋難病ネットワーク研修会、大阪、2018年3月3日
- 53) 井上貴美子：パーキンソン病およびその類縁疾患の診断と薬物療法。第11回地域連携リハビリテーション技術研修会 講演、当院、2018年3月3日
- 54) 遠藤卓行：“パーキンソン病に対する非薬物療法 ～高照度光療法など～”。第11回地域連携リハビリテーション技術講習会、当院、2018年3月3日
- 55) 猪山昭徳：高齢者における睡眠障害とその対策 ～睡眠ともの忘れは関係あるの～。アクティブライフ箕面講演会、箕面、2018年3月10日
- 56) 松村 剛：筋ジストロフィー患者の疾患・病態の特徴とQOL向上。国立病院機構療養介護サービス研修、場所、東京、2018年3月13日
- 57) 井上貴美子：神経病理報告：アルツハイマー型認知症。宇多野病院 CPC、京都、2018年3月26日
- 58) 猪山昭徳：地域における睡眠呼吸障害診療のあり方。第1回睡眠呼吸障害の診療連携を考える会、当院、2018年3月29日

呼吸器外科

●英文原著論文

- 1) Watanabe M, Kawaguchi T, Isa S, Ando M, Tamiya A, Kubo A, Saka H, Takeo S, Adachi H, Tagawa T, Kawashima O, Yamashita M, Kataoka K, Ichinose Y, Takeuchi Y, Watanabe K, Matsumura A, and Koh Y: Multiplex Ultrasensitive Genotyping of Patients with Non-Small Cell Lung Cancer for Epidermal Growth Factor Receptor (EGFR) Mutations by Means of Picodroplet Digital PCR EBioMedicine 2017; 21: 86-93
- 2) Ose N, Maeda H, Inoue M, Morii E, Shintani Y, Matsui H, Tada H, Tokunaga T, Kimura K, Sakamaki Y, Takeuchi Y, Fukuhara K, Katsura H, Iwasaki T, Okumura M: Results of treatment for thymic neuroendocrine tumours: multicentre clinicopathological study. Interactive CardioVascular and Thoracic Surgery 2018; 26: 18-24

●和文原著論文

- 1) 谷口聖治、大瀬尚子、須崎剛行、小堀優子、竹内幸康:画像上高分化型肺腺癌と鑑別困難であった孤立性肺毛細血管腫の1切除例「日本呼吸器外科学会」31:27-31、2017年8月

●全国学会発表

- 1) 竹内幸康:若年者自然気胸手術における胸膜被覆法が術後再発率に及ぼす影響調査する多施設共同後ろ向き観察研究(TSSG01402)。第117回日本外科学会定期学術集会、横浜、2017年4月29日
- 2) 大瀬尚子、石田大輔、河合瑛香、小堀優子、竹内幸康:炎症性肺疾患に対する肺切除術の手術戦略。第34回日本呼吸器外科学会総会、福岡、2017年5月18日
- 3) 石田大輔、林明男、大瀬尚子、河合瑛香、小堀優子、竹内幸康:T790M変異によりゲフィチニブ耐性を来した肺癌術再発症例に対するオシメルチニブの有用性。第34回日本呼吸器外科学会総会、福岡、2017年5月18日
- 4) 河合瑛香、小堀優子、石田大輔、大瀬尚子、竹内幸康:胸腔鏡下にてtotal pleural coveringを施行した肺アミロイドーシスによる続発性気胸の一例。第34回呼吸器外科学会総会、福岡、2017年5月19日

- 4) 河合瑛香、小堀優子、石田大輔、大瀬尚子、竹内幸康：胸腔鏡下にて total pleural covering を施行した肺アミロイドーシスによる続発性気胸の一例。第 34 回呼吸器外科学会総会、福岡、2017 年 5 月 19 日
- 5) 大瀬尚子、林明男、石田大輔、河合瑛香、小堀優子、竹内幸康：非結核性抗酸菌症の外科治療成績の検討。第 70 回日本胸部外科学会定期学術集会、札幌、2017 年 9 月 27 日

●地方学会発表

- 1) 小堀優子、大瀬尚子、竹内幸康、須崎剛行
「大動脈・左腕頭静脈・心膜浸潤を認めた胸腺原発腺癌の 1 切除例」。第 103 回日本肺癌学会関西支部会、大阪、2017 年 2 月 20 日

●その他講演発表等

- 1) 河合瑛香、小堀優子、石田大輔、大瀬尚子、竹内幸康：触知困難肺病変に対するインドシアニンググリーンを用いた CT ガイド下色素マーキング法。第 33 回近畿呼吸器手術手技研究会、大阪、2017 年 7 月 7 日
- 2) 大瀬尚子、竹内幸康、石田大輔、河合瑛香、小堀優子
「左腕頭静脈からの出血に対するタコシールの使用経験」。第 35 回近畿胸腔鏡研究会、大阪、2017 年 8 月 27 日
- 3) 小堀優子、大瀬尚子、石田大輔、河合瑛香、竹内幸康
「胸骨正中切開による拡大胸腺胸腺腫摘出後の 縦隔局所再発に対し、胸腔鏡下で切除しえた 1 症例」。第 35 回近畿胸腔鏡研究会、大阪、2017 年 8 月 27 日
- 4) 竹内幸康：痛みが小さくて回復が早い手術へー胸腔鏡手術ー。市民公開講座、当院、2018 年 3 月 10 日

整形外科・リウマチ科

●英文原著論文

- 1) Izawa K: Efficacy of closed suction drainage in anterior spinal fusion for lumbar spinal tuberculosis. Kekkaku 2017;92:409-412

●和文総説

- 1) 井澤一隆：骨・関節結核「結核」改訂版、336-342、医学ジャーナル社、2017年7月
- 2) 井澤一隆：結核性関節炎「私の治療」2017-2018年版、1058 日本医事新報、2017年7月

●全国学会発表

- 1) 井澤一隆：脊椎結核に対する抗結核薬標準治療開始1ヶ月後の術中検体抗酸菌検査。第46回日本脊椎脊髄病学会、札幌、2017年4月13日
- 2) 中谷宏幸：関節リウマチ治療中間質性肺炎が重症化し入院が必要となった関節リウマチ患者の予後に関する検討。第61回日本リウマチ学会総会、福岡、2017年4月21日
- 3) 高樋康一郎：初診後5年間の臨床経過。-NinJa データベースより第61回日本リウマチ学会学術集会、福岡、2017年4月21日
- 4) 高樋康一郎：早期関節リウマチ患者におけるBio-free寛解の検討 THE RAINBOW STUDY 第2報。第61回日本リウマチ学会学術集会、福岡、2017年4月21日
- 5) 中谷宏幸、高樋康一郎、井本一彦：リウマチ治療中間質性肺炎が重症化し入院が必要となった関節リウマチ患者の予後に関する検討。第61回日本リウマチ学会学術集会、福岡、2017年4月21日
- 6) 井澤一隆：脊椎結核に対する抗結核薬標準治療開始1ヶ月後の術中検体抗酸菌検査。第40回日本骨・関節感染症学会、東京、2017年6月16日
- 7) 森藤好美、小山義隆、中北幸、井本一彦、高樋康一郎、中谷宏幸、片岡綾子、竹村絹代、川村佳祐：アンケートからみえる骨粗鬆症患者への看護支援。第19回日本骨粗鬆症学会、大阪、2017年10月21日

- 8) 川村佳祐、永山ひろみ、久保美佳子、村井一人、竹内絹代、森藤好美、片岡綾子、井上貴美子
高樋康一、中谷宏幸：運動習慣の有無による骨粗鬆症治療効果に与える影響の比較検討。第19
回日本骨粗鬆症学会、大阪、2017年10月21日

●その他講演発表等

- 1) 高樋 康一郎：非専門医でも知っておきたいリウマチ診療の基本。第6回大阪整形外科ベシ
ックセミナー、大阪、2017年4月1日
- 2) 中谷 宏幸：life span で考えた女性骨粗鬆症の予防と治療。TO-NET、大阪、2017年9月21日
- 3) 中谷 宏幸：RDC に生物学的製剤が著効した1例。待兼山整形外科病診カンファレンス、大阪、
2017年11月11日
- 4) 高樋 康一郎：トファシチニブの有効性から考える位置づけ。JAK-STAT シンポジウム in
Osaka、大阪、2017年11月18日
- 5) 高樋 康一郎：リウマチ性多発筋痛症 update。第6回 北摂リウマチ倶楽部、大阪、2017年
11月25日
- 6) 中谷 宏幸：TO-NET を中心とした院内外における骨粗鬆症への取り組み。中外 OLS フォーラム、
大阪、2017年12月3日

リハビリテーション科

●全国学会発表

- 1) 川村佳祐：運動習慣の有無による骨粗鬆症治療効果の比較検討。第19回日本骨粗鬆症学会、大阪、2017年10月21日
- 2) 久保美佳子：パーキンソン病強化リハビリプログラムLSVTBIG中断症例の検討。第71回国立病院総合医学会、高松、2017年11月11日

●その他講演発表等

- 1) 市原佳奈：移乗に関する知識と介助方法。刀根山支援学校研修会、当院、2017年4月5日
- 2) 永山ひろみ：当院骨粗鬆症外来における運動療法指導の問題点と今後の展望。骨粗鬆症のチーム医療を考える会、大阪、2017年6月17日
- 3) 藤村希実：顔面肩甲上腕型筋ジストロフィーの日常生活活動について。市民公開講座「知っておきたい顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー」、大阪、2017年6月18日
- 4) 山本洋史：暮らしに役立つ 筋強直性ジストロフィーとのつきあい方 IN 神戸「患者にも家族にもできるストレッチ体験」。筋強直性ジストロフィー患者会、兵庫、2017年7月2日
- 5) 久保美佳子：筋ジストロフィー患者に対する個別相談会。筋疾患児・者のための教育サミット、大阪、2017年7月29日
- 6) 山本洋史：神経筋疾患患者に対する呼吸理学療法の実践。神経・筋疾患ケアセミナー、大阪、2017年7月29日
- 7) 川邊利子：呼吸器疾患患者さんへの作業療法。鹿児島県呼吸療法研究会、鹿児島、2017年9月9日
- 8) 高田裕斗：刀根山病院におけるHAL医療用下肢タイプの導入とリハビリテーション科の取り組み。筋ジストロフィー医療研究会、大阪、2017年10月14日
- 9) 川邊利子：脊椎固定術を施行した福山型先天性筋ジストロフィー症例の車椅子座位について。筋ジストロフィーリハビリテーションセミナー（アドバンスコース）、大阪、2017年10月15日

- 10) 川邊利子：在宅での安全で自立した生活につながる指導 ～現状と課題～。福井呼吸ケア研究会、福井、2017年10月21日
- 11) 川邊利子：動作と呼吸 -息切れを悪化させないために-。呼吸器教室（楽呼の会）、大阪、2017年10月25日
- 12) 川邊利子：頻呼吸を伴う気管支拡張症患者に作業療法・理学療法を行い、得られた効果とは？－呼気ガス分析で評価した日常生活（模擬入浴）－、呼吸リハビリテーション症例検討会、大阪、2017年10月27日
- 13) 川邊利子：攻略・呼吸器疾患 ～基礎から臨床まで～。鹿児島県作業療法士協会大隅支部研修会、鹿児島、2017年11月26日
- 14) 川邊利子：呼吸器疾患の作業療法。大阪府作業療法士会、大阪、2018年1月13日
- 15) 川邊利子：基礎から学ぼう！呼吸器疾患の作業療法。岡山県作業療法士会学術部身障部門研修会、岡山、2018年2月4日
- 16) 山本洋史：脊髄性筋萎縮症Ⅱ型に対する呼吸理学療法、小児期発症脊髄性筋萎縮症に対するバルプロ酸ナトリウム多施設共同医師主導治験の実施研究班会議・公開シンポジウム、東京、2018年2月25日

麻酔科

●全国学会発表

- 1) 松岡由里子：漢方エキス顆粒の低温少量水での懸濁時沈殿量について。The solubility of Kampo extract granules in a small amount of water. 日本ペインクリニック学会第51回大会、岐阜、2017年7月22日
- 2) 松岡由里子：飲料水が減少した症例での漢方エキス顆粒の内服方法について。臨床麻酔学会第37回大会、東京、2017年11月3日

●その他講演発表等

- 1) 松岡由里子：鎮痛補助薬について。刀根山病院キャリアアップ研修 第3回緩和ケアコース、当院、2017年7月28日
- 2) 松岡由里子：術後肺合併症 麻酔に伴う呼吸器合併症の予防。刀根山病院キャリアアップ研修 第4回医原性疾患～肺炎～コース、当院、2017年10月27日
- 3) 松岡由里子：漢方医学にようこそ ～豆知識も含めて～。大阪府医師会生涯研修、当院、2018年2月5日
- 4) 松岡由里子：オピオイドを開始するとき。市立豊中病院 緩和ケア研修会（日本緩和医療学会 PEACE）、大阪、2018年2月10日
- 5) 松岡由里子：つらさの包括的評価と症状緩和。大阪医科大学附属病院 緩和ケア研修会（日本緩和医療学会 PEACE）、大阪、2018年2月24日

臨床検査科

●英文原著論文

- 1) Kanazu M, Uenami T, Yano Y, Nakatsubo S, Hosono Y, Ishijima M, Akazawa Y, Yamaguchi T, Urasaki K, Mori M, Yokota S: Case series of pleomorphic carcinomas of the lung treated with nivolumab. Thorac Cancer. 2017 Nov;8(6):724-728. doi: 10.1111/1759-7714.12505. Epub 2017 Sep 7

●和文原著論文

- 1) 浦崎晃司: それ以外の糸球体病変(癒着病変、滲出性病変など) 「腎と透析」17年増刊号 vol. 8:2224-228、東京医学社、2017年5月30日

●地方学会発表

- 1) 浦崎晃司: 肉腫型中皮腫疑い症例(刀根山病院症例)。第25回中皮腫パネル、東京、2017年9月30日

放射線科

●全国学会発表

- 1) 西原隆生：核医学画像と形態画像（CT）の融合により得られる新しい指標（肺血流 SPECT と CT 画像を用いた Q-Lung・肺切除解析の有用性）。第 71 回国立病院総合医学会、香川、2017 年 11 月 10 日
- 2) 岩崎基樹：個人被ばく線量計（OSL 線量計）の不均一照射が測定値に及ぼす影響の検証。第 71 回国立病院総合医学会、香川、2017 年 11 月 10 日
- 3) 戎子健太朗：胸部単純 X 線撮影における被ばく線量管理の検討。第 71 回国立病院総合医学会、香川、2017 年 11 月 10 日

●地方学会発表

- 1) 戎子健太朗：胸部単純 X 線撮影における被ばく線量管理の検討。第 26 回国立病院近畿放射線技師会学術大会、大阪、2017 年 10 月 7 日

●その他講演発表等

- 1) 西原隆生：放射線治療 基礎講座 1（治療用語：治療医師との会話のために）。国立病院近畿放射線技師会 学術部 治療 W.G. 講習会、大阪、2017 年 5 月 27 日
- 2) 喜多嘉伸：放射線治療 実機を使用してのレーザーポインタ調整。国立病院近畿放射線技師会 学術部 治療 W.G. 講習会、大阪、2017 年 5 月 27 日

栄養管理室

●その他講演発表等

- 1) 村井一人：パーキンソン病患者への「ブラウン食」の提供について。玄米食推進フォーラム
2017、東京都、2017年12月4日
- 2) 村井一人：はじめませんかおしお生活～減塩のヒントとコツ～。「我が社のE-IY0名人」
育成研修会（愛媛県主催）、松山市、2017年12月9日
- 3) 中北 蘭：食事で元気になろう。平成29年第8回 度呼吸器教室楽呼の会、当院、2018年1月
24日
- 4) 中北 蘭：在宅へつながる嚥下食 食形態と種々の分類の理解。“平成29年度第3回
神経・筋疾患セミナー「神経筋患者の嚥下と食形態」、当院、2018年2月17日

ME 機器管理室

●全国学会発表

- 1) 藤寄孝次：「慢性期人工呼吸器に関わる臨床工学技士のネットワークについて」。第5回日本難病ネットワーク学会石川、2017年9月29日
- 2) 藤寄孝次：「人工呼吸器 ASTRAL150®のトラブル回避の模索について」。第71回国立病院総合医学会、香川、2017年11月10日
- 3) 藤寄孝次：「SAT-MESSAGE®からみえてくるもの」。第71回国立病院総合医学会ランチョンセミナー、香川、2017年11月10日

●その他講演発表等

- 1) 藤寄孝次：当院で発生した加温加湿器のトラブルについて。第4回全国国立病院機構臨床工学技士協議会学術大会、愛知、2017年5月28日
- 2) 藤寄孝次：NPPVによるVCV管理からPCV管理へスムーズに移行が可能となったDMD患者の一例。第4回筋ジストロフィー医療研究会、宮城、2017年10月13日
- 3) 藤寄孝次：在宅人工呼吸器管理のAtoZ ～普段の生活から災害対策まで～。第6回NH0岩手病院公開セミナー、岩手、2017年10月16日
- 4) 藤寄孝次：在宅人工呼吸器患者の災害の備えについて～できることから始めよう～。大阪府臨床工学技士会第9回呼吸療法セミナー、大阪、2018年3月18日

地域ネットワークセンター

●その他講演発表等

- 1) 織田篤志：多職種連携としての権利擁護。国立病院ソーシャルワーカー協議会第3回近畿支部研修会、大阪、2017年6月17日
- 2) 文字美保：意思決定支援（ALS患者）の事例検討。平成29年度第2回神経筋ケアセミナー「神経難病患者のインフォームドコンセントを考える」、院内、2017年11月18日
- 3) 辻朋子：肺がん終末期患者への退院支援。平成29年度キャリアアップ推進センター、院内、2018年2月1日
- 4) 本村直子：重症呼吸不全患者の在宅療養支援について事例報告。第27回大阪呼吸ケア研究会、大阪、2018年3月10日

薬剤部

●全国学会発表

- 1) 宮部 貴識：当院での化学療法誘発性悪心嘔吐に対するオランザピンの使用状況調査。第 11 回 日本緩和医療薬学会年会、札幌、2017 年 6 月 4 日

●地方学会発表

- 1) 保井健太：リファンピシンとアムロジピンの薬物間相互作用調査。近畿薬剤師合同学術大会 2018、京都、2018 年 2 月 3 日

●その他講演発表等

- 1) 辻 美里：除痛の基本 I NSAIDs について。キャリアアップ研修 緩和、当院、2017 年 4 月 21 日
- 2) 中辻 信江：分子標的薬・免疫治療薬について。キャリアアップ研修 肺癌、当院、2017 年 6 月 1 日
- 3) 竹川 淳子：第 4 回刀根山病院院内吸入指導勉強会。キャリアアップ研修 吸入、当院、2017 年 7 月 10 日
- 4) 坂東加容子：経腸栄養剤の種類と特徴。キャリアアップ研修 褥瘡・NST、当院、2017 年 7 月 11 日
- 5) 山脇未央子：第 4 回薬物療法の効果を上げよう。楽呼の会、当院、2017 年 9 月 27 日
- 6) 保井健太：抗結核薬の種類と作用機序。抗結核薬の作用・副作用キャリアアップ研修 抗結核薬、当院、2017 年 10 月 12 日
- 7) 宮部貴識：服薬指導のポイント。“刀根山病院連携カンファレンス豊中市薬剤師会 支部研修会”、大阪、2017 年 10 月 31 日
- 8) 中辻信江：肺がんとお薬について。サロンたぬき、当院、2017 年 11 月 15 日

看護部

●全国学会発表

- 1) 杉本希望：ストレッチャー移動が筋ジストロフィー患者の身体に与える影響について。第4回筋ジストロフィー医療研究会、仙台、2017年10月14日
- 2) 上原麻未：筋ジストロフィー患者に対するスライディングボードを使用した移乗方法の効果について。第4回筋ジストロフィー医療研究会、仙台、2017年10月14日
- 3) 森藤好美：アンケートから見える骨粗鬆治療の実際。第19回日本骨粗鬆症学会、大阪、2017年10月21日
- 4) 巽奈津紀：創傷管理に難渋している事例のコンサルテーション。第71回国立病院総合医学会、香川、2017年11月10日
- 5) 井上由起子：呼吸療法認定チーム会による学習支援効果－酸素療法理解度調査の結果から－第71回国立病院総合医学会、香川、2017年11月11日
- 6) 本城綾子：呼吸器教室参加者の将来受ける医療・ケアへの思い。第27回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会、仙台、2017年11月17日

●地方学会発表

- 1) 本城 綾子：外来吸入指導システム構築 第1報－プロセスと実施－。第3回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 近畿支部学術集会、大阪、2017年6月24日
- 2) 中北 幸：外来吸入指導システム構築 第2報－吸入指導の実際－。第3回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 近畿支部学術集会、大阪、2017年6月24日
- 3) 岸田 未来：点滴準備台のATP値の減少に向けた感染リンクナースの取り組み近畿国立病院第59回看護学会、大阪、2017年10月14日
- 4) 村田 千明：擦式アルコール手指消毒剤使用量増加に向けた取り組み ～手指消毒剤使用量の可視化による効果～。近畿国立病院第59回看護学会、2017年10月14日
- 5) 福島沙耶：垂れ込みによる誤嚥性肺炎の予防。近畿国立病院第59回看護学会、大阪、2017年

10 月 14 日